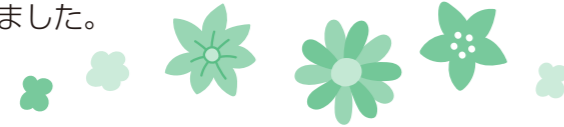




2022年5月6日発行
東員町民生委員児童委員協議会
広報委員会
事務局 東員町社会福祉協議会内
TEL 0594-76-1560
<http://www.toinshakyo.or.jp/>

花鉢を届けました

民生委員・児童委員が、4月に町内のひとり暮らし高齢者宅を訪問し、メッセージカードを添えてミニバラの花鉢を届けました。「ありがとうございます。」「大切にお世話をして花をいっぱい咲かせたいです。」と笑顔で受け取っていただきました。



町内中学校訪問

授業の様子を廊下から見学しました。コロナ禍の中、2～3人で話し合う授業をしている姿が印象的でした。また、たくさん子ども達が自分のスマホを持っている状況から、人権侵害やいじめに繋がらないように使い方を学び、生徒会として取り組んでいるとの事でした。今後も、学校の情報を発信してもらい民生児童委員として協力していきたいと思ひます。



イオンパトロール



稲部・三和ブロックの民生委員・児童委員と主任児童委員が、冬休みにイオンモール東員内をパトロールしました。コロナ禍の時期ですのでいつもより短縮して、子ども達が集まりやすいゲームセンターやトイシなどを回り、子ども達の安心・安全を見守りました。



生活困窮者自立支援緊急食糧提供事業

令和3年12月22日(水)、東員町民生委員児童委員協議会より三重県社会福祉協議会が取り組んでいる「みえ福祉の「わ」創造事業生活困窮者自立支援緊急食糧提供事業」への協力として12月13日(月)から12月21日(火)までに集めた食糧品の寄贈を行いました。寄贈した食糧は、三重県社会福祉協議会をとおして、生活が困窮している方々へ提供されます。



喜んでいただけるといいな ～絵手紙教室～



神田小学校の6年生が、ひとり暮らしの高齢者に絵手紙を描きました。受けとった方の笑顔を想像して、一枚ずつ丁寧に描き上げました。

残念ながら、コロナ禍で児童が直接届けることは出来ませんでした。代わりに担当民生委員が、絵手紙と子どもたちの心を届けさせていただきました。

民生委員・児童委員はこのような活動をしています

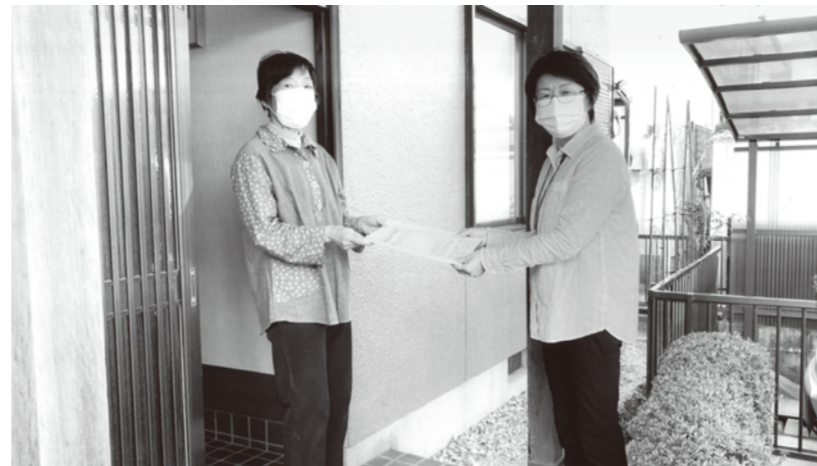
朝のあいさつ運動



笹尾ブロックの民生委員・児童委員が、東員第二中学校の朝のあいさつ運動に、生徒たちへのPRも兼ねて参加しました。コロナ禍ではありますが、生徒たちは「おはようございます！」と元気よく挨拶を返してくれました。



高齢者調査



地域包括支援センターと連携し、町内在住65歳以上の高齢者を対象に生活実態把握調査を実施しました。いただいた情報は、緊急時の支援、連絡体制の整備などに役立っています。



表彰を受けられました



民生委員・児童委員表彰として、加藤君子さんをはじめ、三重県では7名の方が全国社会福祉協議会会長表彰を受けられました。16年間、地域における社会福祉の増進に貢献し、種々の行事に参加するなど継続的な活動を展開されています。加藤さん、誠におめでとうございます。

新一年生下校見守り

城山小学校では、仲間とのつながりを大切に、子ども一人ひとりが主役となる学校を目指し色々な課題に取り組んでいます。授業中の児童生徒たちは、いきいきと授業を受けていました。

下校時間になると、民生委員と一緒に門を出て、道路に書かれた文字を読んだり、お友達とおしゃべりしながら楽しく帰りました。

城山ブロックとして、この活動は続けていきたいと思っています。



笹尾ブロック勉強会



笹尾ブロックの民生委員が、18歳未満の子ども達が家庭の事情により、家族の介護や家事を担うヤングケアラーについて東員町役場子ども家庭課の職員を講師に招き学びました。

今の時代の課題が良くわかりました。



教育長との意見交換



主任児童委員が教育委員会を訪問し、教育長から「東員町の16年一貫教育の取り組みは9年目になり今年はもっと保護者に知ってもらいたい」と熱い言葉をいただきました。

今、核家族化が進む中、親の子育てはさらに孤立化しています。子どもの学力・生きる力を育てていくためには外部の力も必要です。保護者も子どもも相談できる場所や人間関係を作っていくことが今回の意見交換会を通して大事だと思いました。